

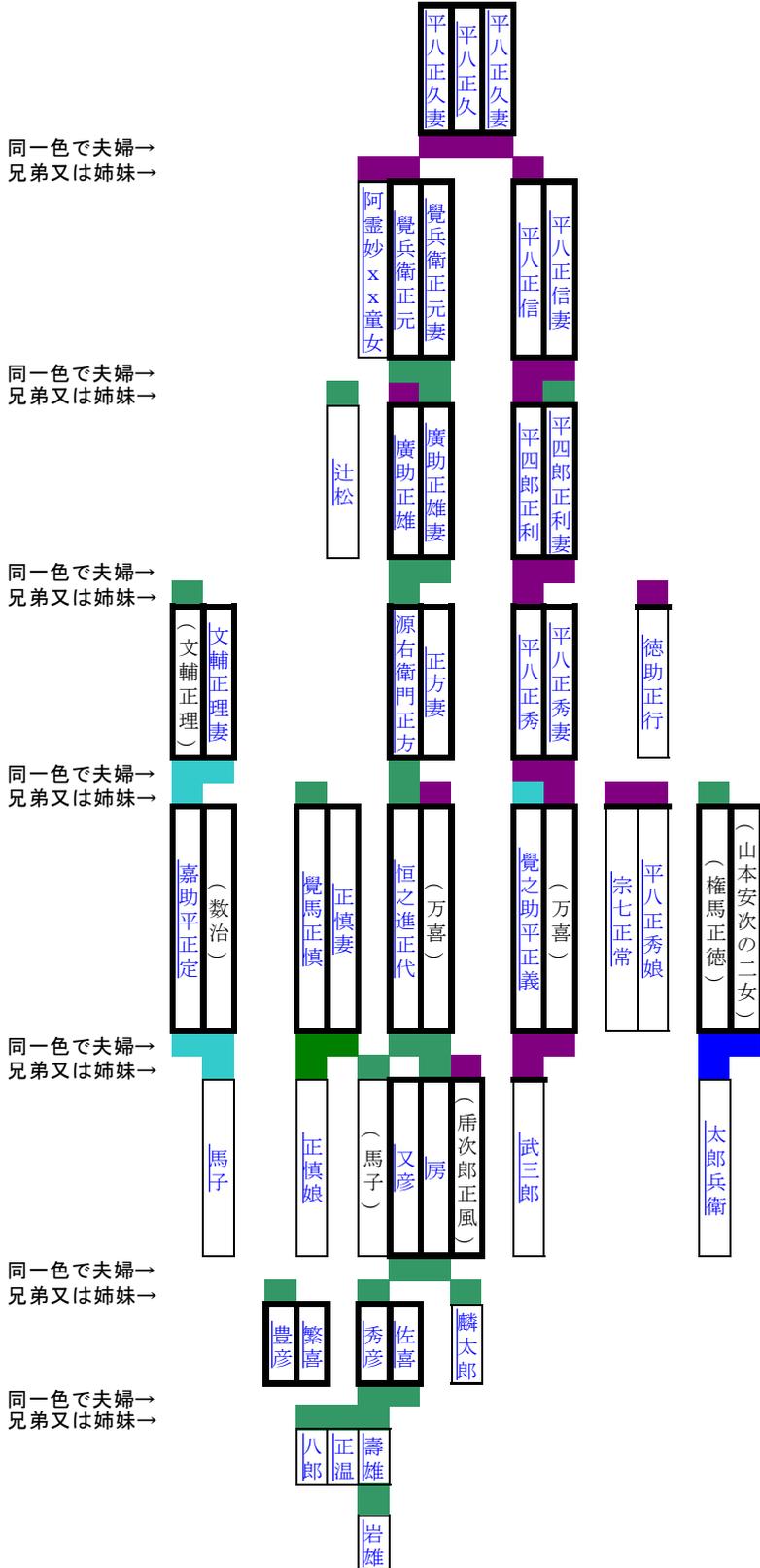
# 安岡家(下家関連)系図

## (一) 四坊山墓地にある墓標と家系図

四坊山墓地に石碑ある人の家系図で、以下の名は四坊山墓地の墓石に刻まれたものに従った。  
 名前が青字は四坊に墓石あり、他は四坊山に墓石がない。

### 凡例

- 縦方向の色で家系の流れを示す  
 : 本家   
  : 下家   
  : 西家   
  : 上家
- 図の見方(例) 廣助正雄は平四郎正利と兄弟関係(横並び)で、  
 色が名の上にあることから本家系列で平八正信夫婦の息子であり、  
 色が名の下にあることから下家系列(養子)となったことを表す。
- : 太線枠は夫婦関係を表す



(二) 安岡家(下家)系図

以下の名は四坊山に墓石ある場合、それに刻まれたものに従った。

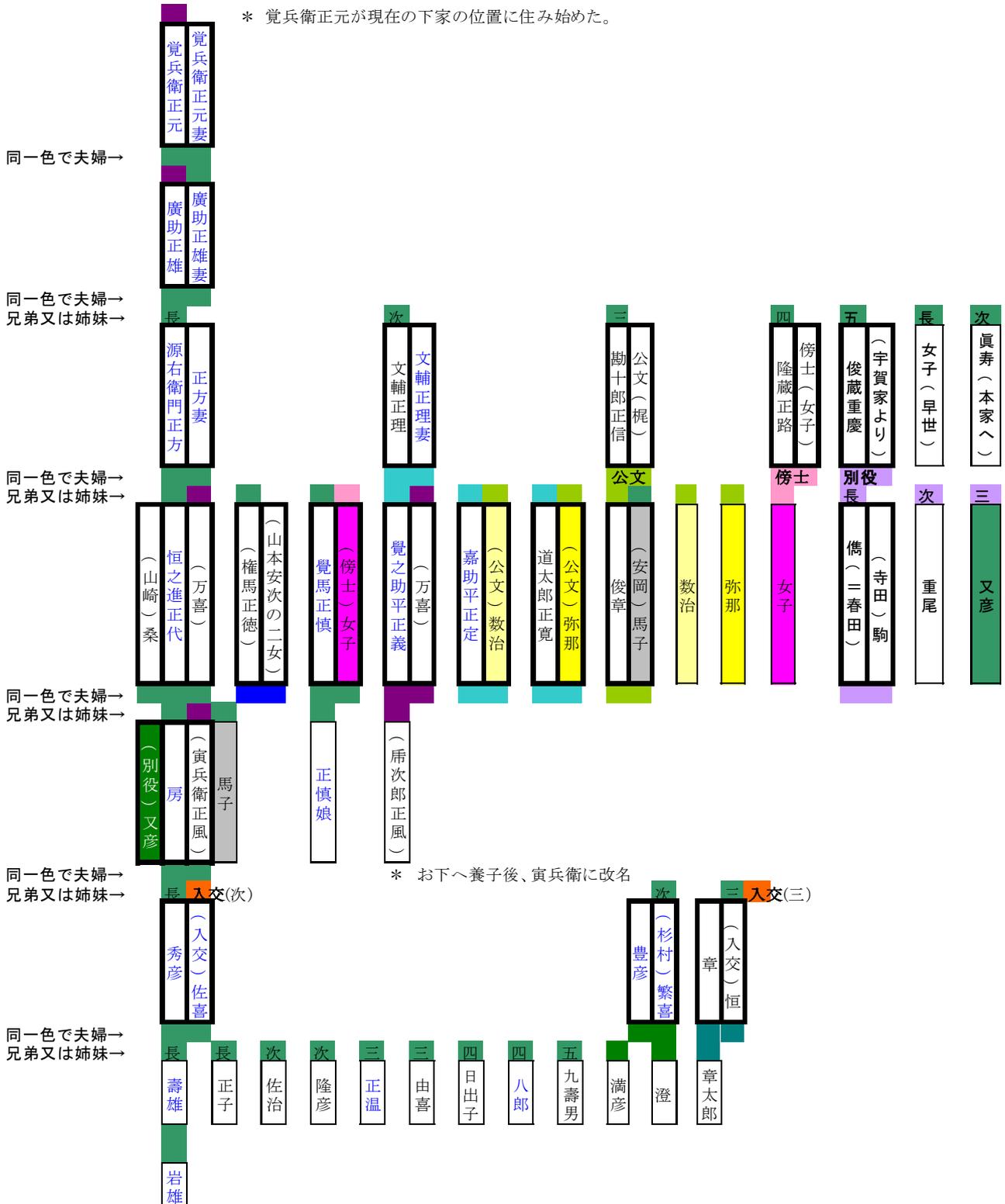
凡例

・縦方向の色で家系の流れを示す(色は他も使用し、必要に応じセルに家名を記入)。

■:本家 ■:下家 ■:西家 ■:上家

・図の見方(例) 恒之進正代は源右衛門正方の長男で権馬正徳、覚馬正慎と兄弟関係(横並び)である。

・:太線枠は夫婦関係を表す



補注

- \* 下家の家系図なので他家は全体を表していない。
- \* 文輔は通常文助と書かれるが、墓石名から上図記載にしている。
- \* 兄弟姉妹の行の長、次、三などは長男(女)、次男(女)、三男(女)を示す。